

さんさん通信

4.5月号

VOL. 27

2013.4.1

子育てひろばさんさんさん

子育て支援サポーター研修ならびに交換会に参加して

去る2月2日(土)に、子育てひろばさんさんさんのスタッフ2名で佐賀市社会福祉協議会主催の「子育て支援サポーター研修会ならびに交換会」に参加しました。講師は、昨年10月にさんさんさんの子育て講座でもお招きした佐賀女子短期大学教授の田口香津子先生です。テーマは「子どもの育ちを考えると私たちがかわかりは」というものでした。その中で、子育て講座でもお話をされた“友だちを叩いたり噛んだりするA子ちゃん”へのかかわりに参加者は大きくうなずいていました。

A子ちゃんは悪い子という考え方ではなく、A子ちゃんは困っていて原因はA子ちゃんの中で悪さをしている叩き虫、噛み虫であるから、大人はA子ちゃんの味方で一緒に虫を退治しようという考え方です。未発達な子どもだからこそコントロールできない部分は多いものです。そのときに、周りの大人はどのようなかかわりが望ましいのだろうと考えさせられたお話でした。

スタッフ研修



第8回佐賀市社会福祉大会(2月5日 佐賀市文化会館中ホール)に参加しました。そこで 風の丘阿蘇大野勝彦美術館館長 大野勝彦さんの講演を拝聴しました。大野さんは45歳のとき(平成元年7月)に農作業中に両手切断という事故にあいながら、ご両親やご家族の愛に支えられて詩集や詩画集を出版されるまでになられたそうです。「親の心、子の心」～みんなやさしさの根っこでつながっている～、という演題からも感じられるとおり大野さんのことばや絵は、やさしさに満ち溢れています。平成15年7月には熊本県阿蘇に美術館を開き、4年後には北海道美瑛(びえい)にも美術館を開かれました。いつか“風の丘”で大野さんのやさしさに触れてみたいと思うこのごろです。

風の丘 阿蘇 大野勝彦美術館
〒869-1403 熊本県阿蘇郡南阿蘇村長野2514番20
TEL. 0967-65-5111 Fax. 0967-65-5222
E-mail kazenooka@ms2.infobears.ne.jp
<http://kazenooka-museum.jp/>

心の箸やすめ

親という言葉見るとき 子ではなく 親の側なる 自分に気づく



歌集「生れてバンザイ」(俵 万智) より

不安だらけの子育て中 何もできない 何ひとつ自信が持てない日々、時間だけはあるという間に過ぎてしまった。生まれたての愛娘を見守り ひとときも目を離せない! もしかして、子どもに見守られていたのか? 時が過ぎ、母親にしてくれた三人の娘達に感謝。同時に両親に感謝の日々です。
M.T.

スタッフ募集中!

私たち「子育てひろばさんさんさん」は、多くのおとなが手をつなぎあって子育てを支援していくことが大切だと考えています。「さんさんひろば」をいっしょにやってみませんか?

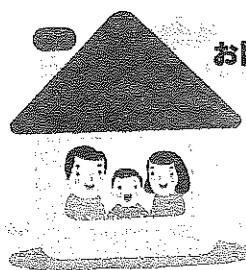


お問い合わせ・入会申し込み

子育てひろばさんさんさん

佐賀市駅前中央1丁目8-32 iスクエアビル3F 市民活動プラザ No.103

TEL/090-3011-0333 FAX/0952-40-2011



～こんにちは、“子育てひろばさんさんさん”です～

ひろばってなあに?

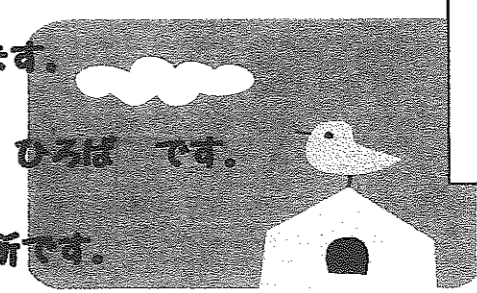
「ひろば」は気軽に立ち寄り、誰かに会える

フリースペースです。

誰でもいつでも参加できます。

子育て中の親子のための ひろば です。

誰もがゆっくり育ちあう場所です。



さんさんひろばは

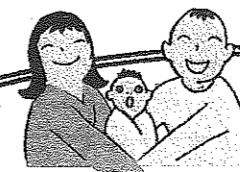
毎月第1・3・4・5月曜日と
第2火曜日

午前10:30～午後3:30まで

iスクエアビル 3F 親子交流室

子育てひろばさんさんさんの5年目(平成25年度)がスタートします。今年度も、子育て中の親子に寄り添いながら、みんなで育ち育てあう環境づくりを目指して活動していきたいと思っております。

さんさんひろば



市民活動プラザ 親子交流室(iスクエアビル3F)で毎週1回ひらく“ひろば”です。布や木のおもちゃ、子どもとママの笑顔が大好きなスタッフ、新しい友だちが待っています。子育ての情報交換や交流の場です。みんなで子育てを楽しみましょう!



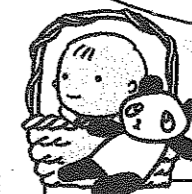
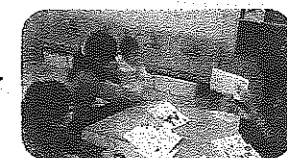
さんさん通信

さんさんひろば・子育て講座の予定や様子などを紹介します。子育ての情報やヒントなども掲載します。2ヵ月ごとに発行。

子育て講座

絵本のひろば&おひざのひろば

どんな絵本をえらんだらいいの? 子どもがこんな時どうしたらいいの? 専門の講師をお招きして講座を開きます。学びあい育ちあう講座です。どなたでも参加できます。



おひざ de コンサート

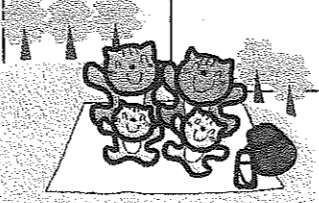
小さな子どもたちが、お父さんやお母さんのおひざに座ってゆっくりと楽しめるコンサートを開きます。生の楽器演奏、音楽にふれる機会です。今年も楽しいコンサートを計画中です。



これからのさんさんひろば



4月	月	火	水	木	金	土	日
1 さんさんひろば	2	3	4	5	6	7	
8	9 さんさんひろば (絵本のひろば)	10	11	12	13	14	
15 さんさんひろば	16	17	18	19	20	21	
22 さんさんひろば	23	24	25	26	27	28	
29 昭和の日	30						



4月の子育て講座は...

絵本のひろば

9日(火) 11:00~ (さんさんひろば)

「子どもの本屋ピピン」の迎 洋子さんによる絵本講座です。

春のおはなしや絵本を
紹介します



※資料がある場合は、資料代をいただくことがあります。

2月の講座で紹介した絵本(一部)

「いやだいやだ」「あーんあーん」
「ねないこだれだ」「おててがでたよ」
「ぼとんぼとはなんのおと」
「ぼくうまれるよ」「富士山うたごよみ」

3月の講座で紹介した絵本(一部)

「はらぺこあおむし」「たまごねえちゃん」
「たけしくんので」「おへそのあな」
「おおきくなるっていうことは」
「エプロンシアター “かくれんぼ”」

「なかよしのひろば」

まちの鎮守の森 なかよしえん代表の寺崎久枝先生に、子育てのお話と子育て相談をしていただく講座です。

昨年度は 8月「夏の食事と生活リズム」
11月「知っていますか?夕暮れ泣き」
2月「春はすぐそこ」

それぞれの季節に沿ったテーマで寺崎先生に話していただきました。眠ることの大切さ。ぐずって泣くことも「知恵がついてきたんだなあ」「大きくなったなあ」と受けとめてあげたいこと。愛着関係がしっかりできていると、いつか立派に離れていくこと。など、毎回前向きな気持ちにさせていただきました。リピーターが多く、顔なじみのお母さん同士での経験談がヒントになったり、「そっか!」とふっきれることができたりと、お母さんの笑顔が印象に残りました。

25年度も3回予定しております。どうぞおいでください。

5月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日
6 振替休日	7	8	9	10	11	12
13	14 さんさんひろば (絵本のひろば)	15	16	17	18	19
20 さんさんひろば (なかよしのひろば)	21	22	23	24	25	26
27 さんさんひろば	28	29	30	31		

5月の子育て講座は...

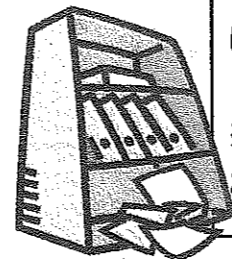
絵本のひろば

14日(火) 11:00~ (さんさんひろば)

「子どもの本屋ピピン」の迎 洋子さんによる絵本講座です。

子どもの遊びの絵本を紹介します。

※資料がある場合は、資料代をいただくことがあります。



「こどもの日」について少し...

こどもの日ってなに?

古代中国の厄払いの風習が日本に伝わり、平安時代の宮中行事“端午の節会(せちえ)”になりました。その後鎌倉時代に武士の力が強くなると男の子が強たくたくましく成長し立身出世を願う行事として定着しますが、昭和23年「国民の祝日に関する法律」で「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」日となり、男女の別なくお祝いするようになりました。

こいのぼりは何のため?

もともと武士の家では男の子が生まれると家紋のついた旗や幟を立てて祝う風習がありました。江戸時代になって庶民の間で鯉の滝登りで立身出世のシンボルとなった鯉を幟にするアイデアが生まれ、町人の間で鯉幟(こいのぼり)があげられるようになりました。当時は乳幼児の死亡率が高かったため、健やかな成長を祈る気持ちの表れだったのでしょうか。

あなただけ、ちまき派? 柏餅派?

ちまきは中国の故事に由来した厄除けの食べ物として日本に伝わりましたが、柏餅は江戸時代に生まれたお菓子です。柏の葉は新芽がでるまで落ちないところから「後継ぎが途絶えない、子孫繁栄」に結びつき、縁起のいい食べ物となりました。

なかよしのひろば

20日(月) 11:00~ (さんさんひろば)

まちの鎮守の森 なかよしえん 代表の寺崎先生のお話と子育て相談。

「春ですね。ウキウキ♪ときどき♥ 気になることはないかしら?」

今年度1回目のなかよしのひろばです。寺崎先生と一緒にほっこりしませんか?

